

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

وَأَقِيمُوا الصَّلَاةَ وَآتُوا الزَّكَاةَ وَمَا تُقَدِّمُوا لِأَنْفُسِكُمْ مِنْ

خَيْرٍ تَجِدُوهُ عِنْدَ اللَّهِ إِنَّ اللَّهَ بِمَا تَعْمَلُونَ بَصِيرٌ

وَقَالَ رَسُولُ اللَّهِ صَلَّى اللَّهُ عَلَيْهِ وَسَلَّمَ:

إِنَّ اللَّهَ لَمْ يَفْرِضِ الزَّكَاةَ إِلَّا لِطَيْبٍ مَا بَقِيَ مِنْ أَمْوَالِكُمْ.

尊敬すべきムスリムの皆様！

朗読した章句において、全能の主(swt)は「礼拝のつとめを守り、喜捨をしなさい。あなたがたが自分自身のために送り出した善は、何であれアッラーの御許に見出されるだろう。本当にアッラーは、あなたがたのすることを見ている」と告げておられます。

また、ハディースの中で、預言者(saw)は「アッラーは、ただあなたがたの財を浄めるためにザカートを義務とされた」ⁱⁱと語っています。

親愛なるムスリムの皆様！

裕福なムスリムにとり、ザカートという崇拝行為は任意ではなく義務にあたります。ザカートを支払うことは、本人の財産に祝福をもたらし、心の平安を育み、信仰者が楽園に入る道を切り開きます。反対に、ザカートを差し控えると、人は自らの財産への祝福を逃します。物惜しみとどん欲、強欲の奴隷となり、来世での痛ましい懲罰へと至ることになります。

親愛なる信仰者の皆様！

全能のアッラーは、聖クルアーンにおいて

وَفِي أَمْوَالِهِمْ حَقٌّ لِّلسَّائِلِ وَالْمَحْرُومِ 「乞う者も、奪われた者も、彼らの財の中から取り分にあずかっていた」ⁱⁱⁱと告げておられます。裕福なムスリムはザカートを差し出すことにより、困っている人びとの正

当な取り分を支払うという義務を果たしたことになるのです。

親愛なるムスリムの皆様！

ザカートとは、世界じゅうに善の種を蒔くことです。世界のどこにしようとも、一口のパン、一口の水を必要とする人びとに助けの手を差し伸べることです。ザカートは、困難な状況下で苦しみに耐え、生き延びるために力を尽くし、抑圧され、犠牲になっているすべての人びとに希望を注ぐものです。

ザカートは、慈悲と赦しの月であるラマダーンの間、私たちの兄弟、姉妹にイフタルとスファールの喜びを差し出すことです。主(swt)から私たちに託された、親を失った子どもたちを守り、世話をし、イードの喜びを分かち合うことです。あるハディースでは、預言者(saw)は人差し指と中指を合わせ、「親のない子の世話をする者と私は、このように楽園に入る」^{iv}と語ったと伝えられています。

親愛なる信仰者の皆様！

私たち東京ジャーミイ・ディヤナト財団は、「同胞にザカートの祝福を」をモットーに、寛大な方々から託されたザカートとサダカ・アル＝フィトルを世界じゅうの兄弟、姉妹に配布しています。この同胞愛のキャラバンに、皆様からの支援をお願いいたします。この活動には、東京ジャーミイ・ディヤナト財団の口座へお振込みいただくか、またはスタッフにお声がけください。領収書を発行いたします。

本日のホットバを、以下の章句をもって終わります。「自分の大切にしているものを[主の道のために]費やすようにならない限り、あなたがたは徳をなしたことになる。あなたがたが費やしたものは何であれ、アッラーはすべて知っている。」^v

ⁱ Baqarah, 2/110.

ⁱⁱ Abu Dawud, Zakat, 32.

ⁱⁱⁱ Dhariyat, 51/19.

^{iv} Bukhari, Talaq, 25.

^v Al-i 'Imran, 3/92.